

美容に関する都道府県ランキング 2024

美容室の利用金額、全国 1 位は三重県 10,172 円、2 位は富山県 9,708 円

ネイル、エステ等の美容サロン利用金額 1 位は東京都

株式会社リクルート（本社：東京都千代田区 代表取締役社長：北村 吉弘）の美容に関する調査研究機関『ホットペッパービューティーアカデミー』（<https://hba.beauty.hotpepper.jp/>）は、20～39 歳女性の過去 1 年の美容サロン※利用における美容意識・実態を都道府県別に集計し、ランキング化しました。その結果をご報告いたします。

※美容サロン…美容室、ネイルサロン、エステサロン、リラクゼーションサロン、アイビューティーサロン

■【美容室】1 回あたりの利用金額ランキング（TOP10）※美容室の過去 1 年利用者が対象（実数回答）
美容室 1 回あたりの平均利用金額は、三重県が 2 年連続 1 位に！ 2 位は富山県。

順位	前年	都道府県	利用金額	集計数
1位	1位	三重県	10,172円	492
2位	5位	富山県	9,708円	247
3位	39位	山口県	9,587円	233
4位	7位	福井県	9,494円	237
5位	10位	広島県	9,454円	503
5位	15位	沖縄県	9,454円	224
7位	4位	静岡県	9,450円	480
8位	9位	高知県	9,390円	240
9位	2位	愛知県	9,172円	478
10位	3位	東京都	9,093円	469

■【美容サロン】3 カ月あたりの利用金額ランキング（TOP10）※全員回答（実数回答、0 円を含む）
美容サロン 3 カ月あたりの平均利用金額 1 位は、東京都が前年 2 位からランクアップ。

順位	前年	都道府県	利用金額	集計数
1位	2位	東京都	8,243円	591
2位	7位	富山県	8,165円	299
3位	5位	広島県	7,944円	598
4位	12位	滋賀県	7,726円	597
5位	1位	三重県	7,697円	600
6位	8位	石川県	7,539円	298
7位	3位	愛知県	7,520円	596
8位	4位	大阪府	7,391円	596
9位	11位	高知県	7,373円	299
10位	9位	島根県	7,251円	296

研究員からのコメント

三重県や富山県の美容室での利用金額が高い理由には、店販購入率（美容室でシャンプーやトリートメント等の商品を購入する割合）の高さが挙げられ、美容室に対して施術だけではなくサービス・モノの「トータル利用ニーズ」が高いと言えます。また、美容サロン 3 カ月あたりの利用金額 1 位は東京都。ネイル、エステ（フェイシャル、ボディ/痩身）、リラク、アイのサロン利用率がいずれも全国 1 位にランクアップしており、2023 年から 2024 年にかけて、幅広い美容サロンの利用が活発になったことが背景にあると考えられます。



（『ホットペッパービューティーアカデミー』研究員 田中 公子）

■店販（サロンで販売されている商品）購入率ランキング

※美容室の過去1年利用者が対象（単一回答）

店販購入率は2年連続で、1位は富山県、2位は三重県。

店販購入率（TOP5）				
順位	前年	都道府県	購入率	集計数
1位	1位	富山県	44.4%	248
2位	2位	三重県	43.3%	494
3位	18位	新潟県	42.8%	495
4位	9位	福井県	39.1%	238
5位	12位	和歌山県	38.2%	228

< 研究員からのコメント >

店販購入率のトップ2は、前年に引き続き1位富山県、2位三重県に。施術の提供に加えて、自宅ケアの提案は顧客の利用金額上昇につながります。トップ5にはローカルエリアがランクインしていますが、物価高の中でも、高い店販購入率を維持しているのは、その地域において美容室が「美容のプロの役割」としてより重視されている結果なのかもしれません。

（『ホットペッパービューティーアカデミー』研究員 田中 公子）

■美容サロン利用率（過去1年の利用率）ランキング

※各サロン単一回答

ネイルサロン、エステサロン（フェイシャル、ボディ/痩身）、リラクゼーションサロン、アイビューティーサロンの全てにおいて利用率の1位は東京都に！

ネイルサロン 過去1年の利用率（TOP5）				
順位	前年	都道府県	利用率	集計数
1位	2位	東京都	23.7%	600
2位	1位	沖縄県	17.3%	300
3位	3位	大阪府	17.2%	600
4位	14位	香川県	16.7%	300
5位	13位	愛知県	16.0%	600
5位	9位	宮崎県	16.0%	300

エステサロン （フェイシャル、ボディ/痩身） 過去1年の利用率（TOP5）				
順位	前年	都道府県	利用率	集計数
1位	7位	東京都	16.2%	600
2位	8位	熊本県	13.7%	600
3位	19位	富山県	13.3%	300
4位	11位	福岡県	13.2%	600
5位	31位	山形県	13.0%	300
5位	1位	広島県	13.0%	600

リラクゼーションサロン 過去1年の利用率（TOP5）				
順位	前年	都道府県	利用率	集計数
1位	2位	東京都	22.8%	600
2位	1位	沖縄県	21.0%	300
3位	22位	長崎県	19.7%	300
4位	4位	広島県	19.3%	600
4位	27位	佐賀県	19.3%	300

アイビューティーサロン 過去1年の利用率（TOP5）				
順位	前年	都道府県	利用率	集計数
1位	2位	東京都	25.5%	600
2位	30位	宮崎県	22.3%	300
3位	1位	大阪府	21.8%	600
4位	34位	滋賀県	20.5%	600
5位	5位	福岡県	20.3%	600

< 研究者からのコメント >

新型コロナウイルス感染症が5類に移行して1年が経ち、外出の規制がほぼなくなり、イベント開催等も復活しました。今後も「おしゃれをして出かける」機会が増えることで美容サロンに通うニーズはますます高まっていくでしょう。今回幅広い美容サロンの利用率が1位になった東京都ですが、美容サロンの価格帯（高単価～低単価）・業態（個店・大手チェーン・複合サロン・セルフエステなど）のバリエーションが多いことも利用率が高い背景にあると考えられます。

（『ホットペッパービューティーアカデミー』 研究者 田中 公子）

■ 調査概要

調査名 : 【都道府県別】20代・30代女性の美容意識・実態調査 2024年

調査手法 : インターネットリサーチ

調査期間 : 2024年3月3日～3月14日

調査対象 : 全国の20～39歳の女性（回収サンプル2万1,300）

※都道府県の都市規模に応じて、n=600、または、n=300の目標値を設定しています。（2023年はn=600、または、n=400）

※図表内の%の値は小数第2位を四捨五入しているため、差分や合計値において、単純計算した数値と合致しない場合があります。

※実数回答設問では、想定範囲から外れた値を「外れ値」として除外して集計しています。

詳細はこちら : <https://hba.beauty.hotpepper.jp/search/census/2024-pre/59224/>

■ 『ホットペッパービューティーアカデミー』とは

美容に関する調査研究機関。「美容の未来のために、学びと調査・研究を」をビジョンに2014年に開校しました。美容サロンのマネジメントやマーケティングを学ぶ「経営セミナー」、美容センサスなどの「調査研究」、訪問美容・女性活躍・SDGsなどの情報提供・イベント開催などをはじめとした「サステナビリティ活動」を柱に、全て無料で美容業界へ情報発信しています。これらの活動により、美容業界の成長に寄与する場の提供を目指しています。

本件に関する
お問い合わせ先

<https://www.recruit.co.jp/support/form/>

リクルートグループについて

1960年の創業以来、リクルートグループは、就職・結婚・進学・住宅・自動車・旅行・飲食・美容などの領域において、一人ひとりのライフスタイルに応じたより最適な選択肢を提供してきました。現在、HRテクノロジー、マッチング&ソリューション、人材派遣の3事業を軸に、60を超える国・地域で事業を展開しています。リクルートグループは、新しい価値の創造を通じ、社会からの期待に応え、一人ひとりが輝く豊かな世界の実現に向けて、より多くの『まだ、ここにはない、出会い。』を提供していきます。

詳しくはこちらをご覧ください。

リクルートグループ : <https://recruit-holdings.com/ja/> リクルート : <https://www.recruit.co.jp/>